

HO型水切スリーブ

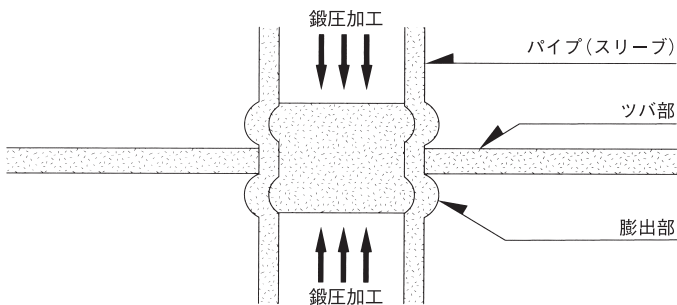
HO型水切スリーブ PAT.P製法特許

地下からの浸透水をシャットアウト建物の老朽化を防ぎます。

地下水は建築物の恐ろしい敵です。耐圧盤の下、地中梁の下など、ほんの少しのスキマからでもじわじわと浸透し、長い間には室内の設備まで破壊してしまいます。このHOシリーズ(HO型水切スリーブ及びHO型絶縁ケーシング)は、従来のものに比

べて使用法が簡単な上、より確実に水切効果が得られます。これからの施工にはなくてはならない製品です。また、下の施工例の図でわかるように、埋設電線1本につき2個(耐圧盤の中と地中梁の中)使用することで、さらに効果が上がります。

構造図



- 上下スリーブ(パイプ部分)は一体構造となっています。(構造図参照)。ロー付加工が不要なので、大巾なコストダウンに成功しました(PAT.P製法特許)。どなたにも安心してお使いいただけます。
- JIS A4201-1981及びその付属書と照合しても、まったく問題がなく、避雷設備の接地等に使用できます。
- サイズは、使用燃線に従って8[□]、14[□]、38[□]、60[□]、100[□]、150[□]が揃っています。
- 燃線との接続は圧着器をご使用ください。
- 半田、ロー付による施工もできます。

水切性能試験

- 水压をかけての試験では7.5Kg/cm²の圧力下において120時間の実験を行いました。漏水は全く見られませんでした。さらに染色浸透探傷剤(防衛施設庁認定品)による実験においても浸透は全く見られませんでした。

施工例

